頭と体と心で森の中を走るスポーツ オリエンテーリング

地図を広げてコントロールポストを確認する参加者

地図とコンパス＝方位磁石を頼りに地図上に示されている地点＝コントロールポストをより短時間で探していくスポーツ。「オリエンテーリング」の大会が下之庄・中之庄・三寺など自然あふれる昼生地区で開催されます。

さて、オリエンテーリングとは？？とっても魅力いっぱいのスポーツです。

「第6回亀山市民オリエンテーリング大会」

▶H23. 2. 27 亀山市 昼生小学校で

平成 23 年 2 月 27 日（日）、亀山市立昼生小学校で「第 6 回亀山市民オリエンテーリング大会」が開催されます。

本大会は、亀山市レクリエーション協会の加盟団体である鈴亀オリエンテーリングクラブが主管、三重県オリエンテーリング協会が主催する事業の一つです。

オリエンテーリングとは、主催者によって地図上に示されたいくつかの地点＝コントロールポストを地図で読み、コンパス＝方位磁石を使って自分で進路を考え、できるだけ短時間でそれらの地点を通過してゴールする競技です。

今回この昼生大会では、少年少女組(12 歳以下のメンバーのグループ)、家族組(12 歳以下を含む家族)、一般組（13 歳以上のグループ）の 3 つのクラス分けがしてあり、それぞれのコースで距離や難易度などが設定されています。

オリエンテーリング会場には、初心者説明コーナーも設置されており、地図の見方やコンパスの使い方など必要なことを納得ができるまで教えていますので、どんな初心者の方でも大丈夫ですよ！

詳しいお問合せやご質問は、鈴亀オリエンテーリングクラブ事務局（小坂 090-1624-3546）

年神さまも大満足！ よいお正月を迎えられます
「ミニ門松づくり」楽しみました

平成 22 年 12 月 23 日（日）に、亀山市関文化交流センターで「ミニ門松づくり」をしました。

まず初めに、土台になる大きな竹探しから始まり、気に入った竹を見つけると早速のこぎりで好きな大きさに切っていきました。その後、中に入れる細い竹を 3 本を選び、長さを調節しました。大小の竹を切り終わり、基礎になる形を作った後は、松、梅、センリョウを組み合わせ、砂をいれて形を整えました。仕上げに笹を挿し、飾りつけをしたら、門松の完成です。

参加者は、竹を切る時に「転がるで難しいな」という声も聞こえましたが、お互いに協力しあいながらというほほえましい姿もありました。

形のいい松や梅を選びながら、「この形は…」と個々のこだわりが見られたり、今年は「センリョウの実が少ないで寂しいね…」という方もいました。そして出来あがりを見ると誰もがホッとした顔で「これでよいお正月が迎えられるね」と口々につぶやいて見えました。

参加者の方々が一生懸命作られたミニ門松にきっと年神さまも大満足なのではないでしょうか？